



キク編

inochio
GROUP

病害虫注意報
2018年5月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

白さび病・害虫注意！ 先月に引き続き、ハウス内は高温状態になりやすく、白さび病が発生しやすくなります。トンネルを使用する等、湿度を下げる工夫を行いましょう。また、ハウスまわりの雑草は病害虫に発生源となります。雑草が大きくなる前に除草剤等を散布しましょう。

今月のおすすめローテーション



生育初期	白さび病 灰色かび病、べと病	エムダイファー水和剤	400～650倍 発病初期/8回
	ハダニ類	ニッソラン水和剤	2,000～3,000倍 -/2回
	ヨトウムシ類、アザミウマ類 アブラムシ類、ハダニ類	マラソン乳剤	2,000～3,000倍 発生初期/6回
破蕾期	白さび病	イノチオ オペラフラワー	2,000倍 発病初期/3回
	ミカンキイ アザミウマ、 ハダニ類	アグリメック	500倍 発生初期/5回
	アブラムシ類、 アザミウマ類	モスピラン 顆粒水溶剤	アザミウマ類2,000倍 アブラムシ類4,000倍 発生初期/5回
消灯期	白さび病 うどんこ病 アブラムシ類	ピリカット乳剤	白さび病・アブラムシ 1,000倍 うどんこ病2,000倍 発生初期/6回
	ハダニ類	ダブルフェース フロアブル ※破蕾期前まで	2,000倍 発生初期/1回
	アザミウマ類 ハダニ類 カメムシ類	ダントツ水溶剤	2,000～4,000倍 発生初期/4回
発蕾期	白さび病	ラリー乳剤	3,000倍 発病初期/5回
	ミカンキイアザミウマ マメハダニ	カスケード乳剤	2,000倍 -/3回
	アザミウマ類、材ハダニ	プリンスフロアブル	2,000倍 発生初期/5回

※地域の防除事例を基に作成しています（輪菊栽培）。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があります。展着剤、葉面散布剤などを加用する場合もご注意ください。

圃場まわりの除草に！

バスタ液剤

使用量：300～500ml/10a

雑草生育期畦間処理/3回以内
(草丈20cm以下)

抑制期間が長く、さらに即効性！

圃場周辺の雑草が大きくなる前に散布し、
病害虫発生を抑えましょう！



地上部のみ
枯らす

茶葉から抽出した植物活力資材

カテキンパワー 1,000倍

どぶ漬け時もしくは葉面散布に
ご使用ください！



※ストレプトマイシン剤、キチン、キトサン類、カルシウム剤(ファイトカルを除く)、微量要素剤、鉄など金属を含む葉面散布肥料との混用は避けて下さい。井戸水で、鉄分などを多く含む水での使用も避けて下さい。